

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第3区分

【発行日】平成22年11月25日(2010.11.25)

【公表番号】特表2010-529563(P2010-529563A)

【公表日】平成22年8月26日(2010.8.26)

【年通号数】公開・登録公報2010-034

【出願番号】特願2010-511353(P2010-511353)

【国際特許分類】

G 06 F 13/00 (2006.01)

【F I】

G 06 F 13/00 6 5 0 B

【手続補正書】

【提出日】平成22年10月5日(2010.10.5)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

新たなチャット会話を開始する要求を、エンティティから受け取るステップと、  
チャット・キューに、エンティティが既に開始しているオープン・チャット・スレッドを記録するステップと、

前記エンティティが開始したオープン・チャット・スレッドの内、回答を受け取ったもののをいすれも前記チャット・キューから取り除くステップと、

ユーザーが既に開始しているオープン・チャット・スレッドの数に少なくとも部分的に基づいて、前記エンティティが前記新たなチャット会話を開始することを許可するか否か判断するステップと、

前記エンティティと関連のあるフィードバックを分析するステップと、

前記エンティティと関連のある肯定的フィードバックを追跡するステップと、

肯定的フィードバックが閾値量を達成したことに基づいて、追加の新規なチャット・スレッドを前記エンティティに授与するステップと、

少なくとも部分的に前記フィードバックに基づいて、チャレンジを前記エンティティに送信するステップと、

を備えている、方法。

【請求項2】

請求項1記載の方法において、前記判断するステップは、前記チャット・キューに照会して、前記エンティティが既に開始しているオープン・チャット・スレッドの数を求めるステップを含む、方法。

【請求項3】

請求項1記載の方法であって、更に、

前記エンティティが有するオープン・チャット・スレッドが閾値数未満であるという判断に応答して、前記エンティティに新たなチャット会話を開始することを許可するステップを備えている、方法。

【請求項4】

請求項1記載の方法であって、更に、

前記エンティティが、少なくとも閾値数のオープン・チャット・スレッドを有するという判断に応答して、前記新たなチャット会話を開始する要求を拒否するステップを備えて

いる、方法。

【請求項 5】

請求項 1 記載の方法であって、更に、  
前記エンティティに、前記新たなチャット会話を開始することを許可することを示すステップと、  
前記エンティティが新たなチャット会話を開始したことに応答して、前記エンティティと関連のある前記チャット・キューに、新たなチャット・スレッドを記録するステップと、  
を備えている、方法。

【請求項 6】

請求項 5 記載の方法であって、更に、  
前記チャット・キューから、時間切れとなったオープン・チャット・スレッドをいずれも取り除くステップを備えている、方法。

【請求項 7】

コンピューター実行可能命令により符号化されている 1 つ又は複数のメモリ記憶デバイスであって、コンピューターが前記命令を実行すると、

チャット・キューに、エンティティが既に開始しているオープン・チャット・スレッドを記録し、

前記エンティティによって開始されたオープン・チャット・スレッドの内、回答を受け取ったものをいずれも前記チャット・キューから取り除き、

前記エンティティによって開始された前記チャット・キューに残っているオープン・チャット・スレッドの数に少なくとも部分的に基づいて、前記エンティティに新たなチャット会話を開始することを許可するか否か判断し、

前記エンティティがチャット会話の一部として生成したテキストを分析し、  
前記分析に少なくとも部分的に基づいて、チャレンジを前記エンティティに送信し、  
前記エンティティと関連のあるフィードバックを受信し、  
前記フィードバックに少なくとも部分的に基づいて、前記エンティティと関連のある肯定的フィードバックを追跡し、肯定的フィードバックが閾値量を達成したことに基づいて、追加の新規なチャット・スレッドを前記エンティティに授与し、  
肯定的フィードバックが閾値量を達成したことに基づいて、追加の新規なチャット・スレッドを前記エンティティに授与する、  
ことを含む動作を実行する、1 つ又は複数のメモリ記憶デバイス。

【請求項 8】

請求項 7 記載の 1 つ又は複数のメモリ記憶デバイスにおいて、前記チャット・キューは、時間切れとなったオープン・チャット・スレッドをいずれも取り除くように構成されている、1 つ又は複数のメモリ記憶デバイス。

【請求項 9】

請求項 7 記載の 1 つ又は複数のメモリ記憶デバイスにおいて、前記動作は、更に、  
前記エンティティによって開始された前記チャット・キューに残っているオープン・チャット・スレッドの数が、閾値量未満であるという判断に応答して、前記エンティティに新たなチャット会話を開始することを許可する、  
ことを含むメモリ記憶デバイス。

【請求項 10】

システムであって、  
プロセッサと、  
メモリと、  
エンティティが既に開始しているオープン・チャット・スレッドの数に少なくとも部分的に基づいて、前記エンティティに新たなオープン・チャット・スレッドを開くことを許可するか否か判断するように、前記メモリに記憶され且つ前記プロセッサにより動作されるように構成されている要求モジュールと、

前記エンティティが既に開始しているオープン・チャット・スレッドの数を追跡するためのチャット・キューであって、該チャット・キューが回答を受け取ったチャット・スレッドをいずれも取り除くように構成されている、チャット・キューと、

前記チャット・キューの中にある各オープン・チャットを計時し、時間切れとなったオープン・チャット・スレッドをいずれも取り除くためのタイマーと、

前記エンティティのチャット行動と関連のあるフィードバックを受信するフィードバック・モジュールであって、該フィードバック・モジュールは、前記エンティティと関連のある肯定的フィードバックを追跡し、該システムは、肯定的フィードバックが閾値量を達成したことに基づいて、追加の新規なチャット・スレッドを前記エンティティに授与する、フィードバック・モジュールと、

を備えている、システム。

#### 【請求項 1 1】

請求項1 0記載のシステムにおいて、前記要求モジュールは、前記エンティティが既に開始しているオープン・チャット・スレッドの数が、閾値量以上である場合、前記エンティティに新たなチャット・スレッドを開くことを許可しないという指示を出すように構成されている、システム。

#### 【請求項 1 2】

請求項1 0記載のシステムであって、更に、  
前記エンティティと関連のあるフィードバック、および前記エンティティがチャット会話の一部として生成したテキストのテキスト分析の内少なくとも1つに少なくとも部分的にに基づいて、チャレンジを生成し、該チャレンジを前記エンティティに送信するチャレンジ発生器を備えている、システム。